

## 茨木スクールカウンセラー研究会 日記

### 第38回 2014年11月 「ケース会議」の巻

・ケース会議について、事前の準備や打合せがポイントになることを学びました。

・目標や着地点を考えておくことも必要であり、小さな目標を立てることで、具体的に動けるようになることを学びました。

・ケース会議を行うことで、教員との連携や、子どもへの関わりを整理できるため、行うことには意義がある、という事になりました。

・また、その実行に向けて、SCの存在や役割を教員に知ってもらうことがスモールステップなのだと思います。

記録： 井上（臨床心理士）

日時： 2014年 11月22日(日) 13:00～15:00

場所： 茨木市男女共生センター ローズWAM

参加者： 7名（大阪府、兵庫県 SC）

本日の話題：

1. “ケース会議”とは？

2. 事例検討

（ケース会議の風習のない学校へのアプローチについて）

3. 全体共有

次回開催予定：**時間変更！ ご注意！**

2014年 12月21日(日) 15:00～17:00